令和4年度 6月定例会会議録

- ◎招集年月日 令和4年6月21日(火)
- ◎開催日時 令和4年6月30日(木) 午後1時30分～午後3時15分
- ◎場所 伊那市役所 庁議室
- ◎出席委員 笠原教育長、北原教育長職務代理者、田畑教育委員、原田教育委員、黒河内教育委員
- ◎欠席委員 なし
- ◎出席職員 馬場教育次長、宮下学校教育課長、北林生涯学習課長、早川市誌編さん室長、小島社会教育指導員、福與指導主事、酒井指導主事、伊藤教育総務係長

1 開 会

2 委員のひと言

- ・田畑委員から、人口減少の見せ方、教育のあり方の議論等について報告。

3 あいさつ

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・笠原教育長から資料に基づき報告。
(質疑なし)

第2 議案

(1) 伊那市公民館条例施行規則の一部改正について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明。
- ・教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

第3 協議事項

(1) 伊那市民生委員推進会委員の推薦について

- ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明
- ・教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

(2) 伊那市地方創生総合戦略審議会委員の推薦について

- ・宮下学校教育課長から説明、北原庶職務代理者を推薦することを提案。
- ・北原庶職務代理者は承認。
- ・教育長が諮ったところ、提案のとおり承認された。

第4 報告事項

(1) 児童生徒数見込みについて

- ・宮下学校教育課長より説明
- ・黒河内委員から「学校の規模、数字がはっきりと出ている。例えばプールが壊れた時に改修すると大きな費用が必要となる。全ての学校のプールを新しくするのは難しい。10年、20年先ことを考え、検討しなければならない。」との発言があった。
- ・北原教育長職務代理者から「絶対数として児童生徒数が減少することは間違いのないところ。

一方で、移住の動きがかなりある。今、3校の小規模特認校で特色ある取組がある。市内21校の特色をどう生かしていくのか、少人数の場合に起こりうる課題等をどう解決するか。腰を据えて当該地域の教育に取り組んでもらうために、特定地域での勤務を前提とした地域枠を設けることも考えられる。もう一点、新山小学校や高遠北小学校は推計値よりも実数は増えていることがある。その学校の魅力によって上がってきたものを維持又は向上できるかどうか的大事で、現状の数値だけではなくて見ていく必要がある。」との発言があった。

- (2) 学校登山計画及びプール集約化の状況について
 - ・福興指導主事から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)
- (3) 中学生の自習室2022夏の実施について
 - ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)
- (4) 長期休業特別学童クラブの開設について
 - ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)
- (5) 長期休業特別街頭巡回の実施について
 - ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)
- (6) 令和4年度 伊那市 二十歳のつどいについて
 - ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)
- (7) 人権同和教育事業について
 - ・小島社会教育指導員から資料に基づき説明
 - ・笠原教育長から「学校に依頼していくものは具体的にどういうものがあるか。」との質問があり、小島社会教育指導員から「学校の特色のある地域との連携や、地域の方と一緒に子どもの安心安全を守る活動、そうしたものを教えていただいて取材する予定。」との説明があった。
- (8) 市誌編さん事業の進捗状況について
 - ・早川市誌編さん室長から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)
- (9) 7月以降の文化施設等の行事日程について
 - ・北林生涯学習課長から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)
- (10) 共催・後援について
 - ・宮下学校教育課長から資料に基づき説明
(意見、質疑なし)

6 閉 会